

2014年度受託研究概要報告

本州四国連絡高速道路の活性化

研究メンバー

荒木優子 デザイン学部ビジュアルデザイン学科教授

委託者

本州四国連絡高速道路株式会社

研究概要

西瀬戸自動車道（瀬戸内しまなみ海道）、瀬戸中央自動車道（瀬戸大橋）、神戸淡路鳴門自動車道の三つのルートからなる、本州四国連絡高速道路のPRデザインの提案。

研究アイテム：B2ポスター、ミニ団扇のデザイン、およびグッズの提案

研究成果

本州側の兵庫、岡山、広島と、四国側の香川、徳島、愛媛、高知の四県を結ぶ高速道路には、瀬戸内の多島美をはじめ豊かな自然、地域の史跡名勝、個性的で美味しい食の魅力が詰まっている。さらに、直島をはじめとする美術館も多く、それらを車で巡る楽しみが尽きない。

そのような、土地と高速道路の魅力をアピールするために、ゼミの学生9名がそれぞれコンセプトをたてて、ポスター、団扇、グッズのデザインに取り組み、受託先にプレゼンテーションを行った。

その結果、ポスターは2作品とミニ団扇2シリーズ作品で計6枚、クリアファイル1作品、ビニールキャリー1作品が採用され、PRに活用されることになった。

